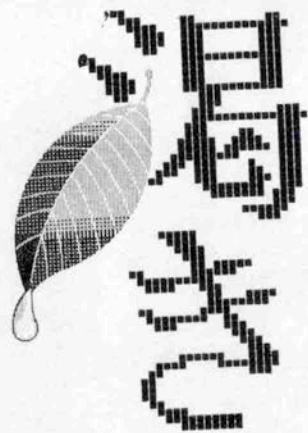
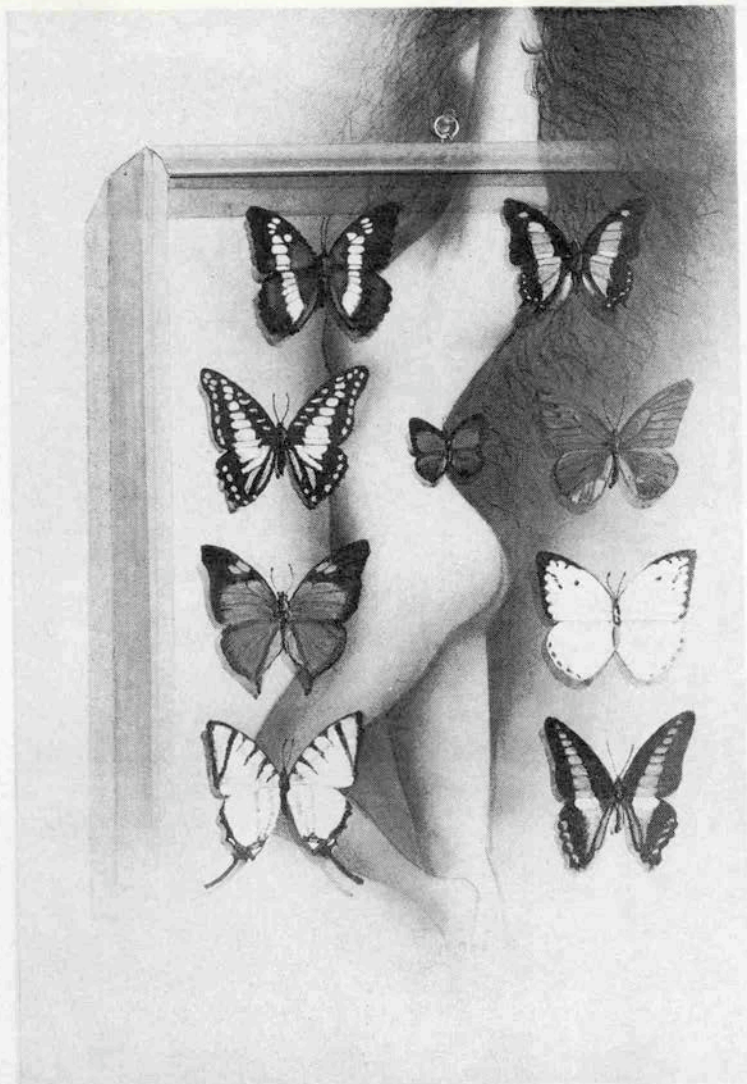


連載小説△最終回▽



刀と禰ね喜美子
え・南和好



話しかけているうちに、桐子は今井の個展に行くよりも、津坂に逢いたくなってきた。時計が三時五分を指している。三時のティタイムに会社を抜け出してきた津坂と喫茶店で待ち合わせた記憶が蘇ってきた。

「夜に会合がある」

確か電話でそう言った。今ならまだ会社で仕事だろう。少しの時間でもいい、逢おう。桐子は地下街の隅にある黄色い電話機に近づいた。ダイヤルを廻す指が、いいおもいつきに躍っている。

「もしもし、津坂部長、お願いします」

「はい。あのお、今日は部長は年休をとられて、出社されていません」

切口上な女の声が耳許でした。桐子は聞き違いかと思った。

「年休って、じゃ、夜に会社の会合はございますか」

「今夜は社としての会合はないはずですが」

「どうも失礼いたしました」

受話器からいつ手を離れたのか、ただ、電話の内容だけがうわあんと耳底でうなっていた。

「津坂が嘘をついた——」

桐子は肩をいからせ大股で歩いていた。桐子の方に真直に向いていた津坂が急にぐるりとあちちを向いてしまったのだ。地割れの真っただ中に立っているような心もとなない気持である。

「いったい、どうしたっていうの。自宅に電話して聞いてみよどうか。いや、電話じゃダメ。あの人の瞳をじっと視据えて、一ミリの嘘も許さない勢いで相対さなければダメ。電話ではゴマかされてしまうわ。家に行こう」

桐子はそう決めると、揺れている心を抑え、ボシエツトから彼の名刺を出した。地下街から地上に出た。目の眩みそうな明るさである。手を振って車を停めた。名刺をみながら行先を告げる。津坂の自宅へは一度も行ったことはなかったが、大体の見当はついていていた。

さき程までの口の渴きが、余りの愕きでさっと消え

た。よくある嘘だと思ふけれど、桐子にとっては初めての愕きであった。時々話しかける運転手の声もラジオの音楽もわずらわしかった。考えるべきことが沢山あるが頭は空っぽだ。刺戟臭のツウンとしたのを嗅いだ時にも似て鼻腔が痛く、避けたいのに避けきれない厭な感触だった。

古い屋敷街が見えてきた。どっしりと落ち着いた家並の続いている場所の路肩で車を駐めた。津坂の父親が建てたと聞いていたその家はすぐに見付かった。津坂の筆跡の表札があがっていた。

その字に接した時、迷いこんだ道で旧友に出会ったような懐しさを覚えた。見馴れた津坂の筆跡なのに、堂々とした門柱に嵌めこまれていると他人の字のように取り澄ましている。

化物屋敷と大げさに津坂が洩らしていた通り、荒れていたが瓦も建材も純日本式の家屋も格調があった。

車の中では臆さずに玄關のベルを押して訪ねるつもりだったが、古い歴史を持った家屋が桐子を委縮させる。

透析病院を退院する時、それまで住んでいたアパートからマンションに移った。

「ぼくの家に来ないか」

と、既に妻の居ない彼がそう言ってくれるとばかり思っていた桐子は、そういう言葉はなくて別のマンションに移転するのが意外だったし不服だった。

彼の家の前に佇んでみると、これだけの広さを桐子に管理させるのは無理だとの津坂の配慮だったと納得した。桐子はベルを押すのをためらい、門の前を往たり来たりした。ブロック塀の低さが庭内を窺うのに便利だ。辺りの家々はこんもりとした生垣をめぐらしてあるので内部がよく見えない。その点、津坂家は解放的であった。庭木も手が加わえられずに茂りっぱなしだった。

「手を入れるとなると、ここもあそこもおおごになる」と彼が断片的に洩らしていた家に関する話が、総合

されて桐子の頭にどっと押し寄せてきた。

溝に塵が積もっている。ドッジボールのへこんだのや折れたバットなども、庭の隅に転がっていた。桐子は撒水を想像してみた。気の遠くなるほどの重荷である。

マンションの向い側の主婦が、夏の夕方ショーツ姿につば広帽子をかぶってホースでよく撒水していた。砂場はプールに変わり子供達が水遊びに興じていた。

「夏はいや、どこを見ても水、みずだもの」

桐子は津坂にそう訴えたことを思い出した。

門扉から玄関ポーチまでの敷石の両側に柘植の樹が植わっている。敷石の中央に剪定鋏が投げ出してある。門扉に近い柘植が丸く整っているのに較べて、奥の方のはツノの形に葉が四方に突き出ている。ファイルターに見覚えのある煙草の吸殻が敷石の上に二つ、落ちていた。津坂が喫煙した証拠である。剪定していたのは津坂なのだ。津坂は在宅しているということだ。

「社の会合だなんて——」

むらむらと騙された憤りが湧いてきた。

角家になっている。正面のブロックに添って曲がった。勝手口がある。洗濯物が干してあった。遠くから見ただけでその量の多いのが解る。汚し盛りの男の子が二人もいるのだ。

洗濯機の水音にも耳をふさぐくらい神経質になっている桐子に、二人の子の面倒をみさせるのを酷だと判断した津坂の心が読みとれる。

おや？ 桐子の胸にふいに脈打った。女物の洗濯物がある。桐子は瞳を凝らして、洗いの物を吟味しはじめた。

乱暴な干し方である。シャツは左右不均衡に歪んで二つ折れになっている。靴下は左と右が離ればなれになっているし、人の目に付く場所にブリーフやブラジャーなどが並んでいる。ブラジャー？

桐子はもう一度確かめるのが震える程怖ろしかった。でも目を外らしてはならない。じっと視た。花柄のクリム色のブラウスと水色のネグリジェが風に揺れていた。

「津坂が女と一緒に住んでいる。誰なの？」

桐子は度を失った。妻の死後、近所の主婦にパートで来てもらっている、と言った津坂の言葉が蘇った。

津坂を信じ、津坂の話したから知らないことは知らないでいようとした桐子の基本的な姿勢が、ここでひとつの重大な結果となって現われてきた。妻のいない家庭のきりもりは早急な彼の課題であるはずだったのに、桐子は深く追求しなかった。

思いがけない楔を胸に打ちこまれて混乱した。考えがまとまらないまま、立ち止まっては通行人に怪しまれるだろうかという、そんな人の目を気にするだけの冷静さがまだ残っていた。ふらふらと歩み続けた。

妻の妹に子供達がなついている。そんな言葉も思い出した。桐子は眼前の事実を肯定するのが無念なので、その妹がただ単に気軽に遊びに来て泊っているのかも知れないかと思ふこともとした。だが、落下してゆく気持はぬぐわれない。

津坂と話し合おう。

桐子は塀の端まで歩いて足先の向きを変えて、門の方に戻ってきた。向い側の家の門の横に電柱がある。その蔭に佇んで深呼吸し落着こうとした。

その時、津坂が勝手口から出てきた。たった今、話し合おうと決めたのに、馳け寄って声をかけた気持を抑えるものがある。電柱に磁気でもあるように身体は動かない。これまでの信じられる津坂でない別の彼を見る目が生まれていた。

津坂はチェックの茶色のシャツに薄茶色のセーターを着ていた。同色のズボンは普段着らしく折り目はついていない。スーツにネクタイの津坂を見馴れている桐子にはそんな津坂が別人に見える。桐子の部屋にもセーターやカーディガンを用意してあったが、彼はいつも来るとすぐに上着をぬぎネクタイをはずしたままの恰好か、パジャマにガウンの姿になってしまった。

津坂は桐子には無論気づかずにしたすと歩いてゆ



く。車庫のあるのを見逃していたが、その方に進んでいった。

車庫はシャッターが開いていて、勢いよく水しぶきが飛んでいる。誰かが洗車をしているらしい。彼が車庫の前に立って何か声をかけると、水しぶきが止まり、女の姿が現われた。

桐子は否応なく彼女の顔を正面から見ることになった。頬骨の張ったこれといって特徴のないすぐ忘れてしまいそうな顔立ちの女だった。太りぎみの肩をはずませていた。後姿の津坂の表情は見えない。女の長靴にホースの先がはって、水がはね返っている。女は濡れた手をエプロンで拭いた。

——エプロンをタオル代わりにして、汚れた手をふくのは厭だな。

と津坂はよく言った。糊とアイロンの利いたエプロン

を身につけるようにしていた。汚れたエプロンをした女と、津坂は平気で喋っているのが桐子の傍にいた津坂とは思えない。

津坂は手に持っていたのか、布の袋を女に渡している。女はそれを小脇に挟み、ホースをたぐりよせて巻き、長靴をサンダルに履き替えた。

シャッターを下ろした津坂は、女と並んで歩きはじめた。透析病院へも何度か一緒に乗った白い車が隠れた。当然のように桐子は助手席に坐っていた。まるで自分だけの指定席のような気安さでそこに納まっていたけれど、別の日、その席にはこの眼前の女が坐ったかもしれないのだ。

二人を尾行するのが苦しいはずなのに吸いよせられるように、二人の後ろを歩いていた。左足の踵と右足の踵がもつれているのだろう、重心がうまくとれずによたよ

たした足取りで追っていた。

津坂の髪には柘植の葉っぱがくっついていた。乾くとウェーブのでるくせ毛を、桐子の前では整髪剤で押さえて真直にした髪型にしていた。今は自然の波立ちのまま梳かないでいる。女もパーマをかけたままの乱れた髪をしている。その二人の様が何年も暮している夫婦そのものように桐子の目に映じた。よく融け合い、大地に根を張っている安定感を与えた。

女のストラックスは膝が丸くなり、カーディガンも薄汚れたベージュ色だし、サンダルには土がこびりついていた。よく働く気取りのない姿である。津坂のツツカケも斜めに歪んでいた。ふと、津坂の水平に減っていた墨が泛んできて、もの哀しくなった。

スパーにはいつてゆく二人を見届けると、もうそれ以上追っかける元気を失った。二人の間に分け入りたいと何度も思った。透析者になってから行動する前にじっと考えこんだり観察したりする癖ができていた。動揺しているのにどこかで冷静な心が、二人の間に分け入るのを阻んだ。

透析室にいて透析をしている最中に、もし、火事とか地震がおればどうなるだろう、とベッドの隣の女子高生と話したことがあった。

「管を下手にはずすと空気がはいって死ぬわね。看護婦さんにほっていかれたら、義腎国全滅！」

「義腎国って、お姉さんがつけた名？」

「そうよ。義足とか義眼っていうじゃないの。ことがおこれば義腎と心中だ」

「死刑囚みたいね。いつも死を覚悟してるんだもの」

「だから、死に対して妙な落着きができてしまうのね」

桐子は屋敷街を往ったり来たりした。見知らぬ街筋を分かれ道に來ては曲がり、突き当たれば戻り、力なくさまよった。

津坂の息子達にとって透析者の桐子よりも、よく働く女の方がよいに決まっている。近所のパートの主婦か、妻の妹か、それとも全然別の女か。桐子よりは年齢のいったあの女が津坂の妻になる。その披露の宴を明日ぐらいにするその準備を今夜するのもかも知れない。

彼の妻に嫉妬していた頃が懐しい。嫉妬は対等な相手に燃えるものだ。対決しても何らかで優秀の競える自信のある間、妬心は募るだろう。自分に到底勝目のない場合は諦めが先行する。彼と歩いていた女に対して、桐子は少しも嫉妬心が湧いてこなかった。

真相を一刻も早く津坂に問い糾したい、いやこのまま何も聞かない方がよいのだ、と迷いながら歩いた。

津坂を見る目が変わったことだけは確かである。予定表がいつきに漂白されて、明日、透析に行く気力さえ失われた。二人で築いたものは何もなかった。桐子の左側にいたあの津坂が女の左側にもいた。

桐子の喉がひきつった。コーヒを、ビールを、飲むのなら津坂と共に、との想いが桐子の足をここまで運ばせたのだ。津坂の一滴の唾液が桐子をなごませてくれるはずであったのに、惨めな結果になった。

ビールが飲みたい。

小学生の頃の記憶が頭を掠める。遠足で田舎の道を歩いている。水筒が空っぽになっていた。先生、喉、からからです。そうか、でもここに水はない。もう少し歩け。そこまでいけば井戸水があるぞ。井戸水は美味いぞ。畠の間の道を歩く。まだまだですか、先生。そこだ、そこだ、あったぞ。わアッ!! 水。列を乱して全員馳けてゆく。わたしが先よ。ぼくが一番だ。喧嘩するな。今、汲んでやる。

冷たい水をこくりと飲んだ時のあの美味さ。

桐子はレストランの扉の前に立った。自動扉がずっと開いた。

「中ナマ。とりあえず」

桐子は威勢よく註文した。ああ、何日振りだろう。心の望むままに、食物を註文するのは。

駅前なのか、電車の発着の音が響く。ぶつ倒れるまで飲もう。どここの誰とも知らぬ津坂の彼女に乾盃だ。

何日か後、マンションに來た津坂は、無人だと知るだろう。おでんの鍋の蓋を取り、さえずりの腐臭を嗅ぐだろう。それは私の死臭なのよ。

ジョッキの泡が桐子に笑いかける。赤い管の壊れる音が聴こえる。津坂も泡になって消えてゆく。(了)

□月刊神戸っ子30周年記念
小磯良平名作表紙絵シリーズ(3)

小磯君と 竹中君と

金井 元彦
(兵庫県立近代美術館長)



東京美術学校卒業制作の竹中郁氏モデルのラグビー姿の絵に見入る(故)小磯良平夫妻

小磯良平君とは旧制神戸二中の同級生であったが、グループは別だった。彼は溫和しいタイプで、絵を描いたり文学に理解を示すたちであり、私は剣道や野球を好み、およそ文弱なことは嫌いであった。彼から見れば、私は時代遅れのコチコチ野郎で、箸にも棒にもかからないしろものだったに違いない。私は殆ど彼を無視し居てたが、三年、四年と進級するに従って、彼の画は全く我々と類を異にし、とても真似の出るものではないことが判ってきた。

詩人の竹中郁は同年級で、小磯君とは極めて親密であった。もちろん我々とは別グループで、お互いに相手を無視して居た。

竹中郁君はすこぶる活発で我々の仲間に入ってくることもあった。家が裕福で、大学を出ると直ぐにフランスに渡ったが、後から行った小磯君のフランス留学の先導役を勤めたようなものであった。

一年程は小磯君は一足先に日本へ帰って来たが、竹中君とは、生涯心を許してつき合っていたようだ。凡そ小磯君と竹中君とでは、丸つきり正反対の性格であったが、しかしどういいうわけか、二人は兄弟以上に親密であり、特に竹中君は小磯君の画を良く評価していたようだ。

小磯君は終生殆ど画風を変えることなく、デッサンにおいても彩色においても、もっぱら真実を追求して已まなかった。竹中君は、つねづね小磯君の画は将来その真価を認められるに違いないと強調していたが、その通りになった。

(梅田画廊「木」より)



長浜律子先生 (アート・フラワー・リッツフローラ主幹)

菜の花とれんげ彩る“会席” しゃぶ

春の花が美しい季節。私の好きなアートフラワーは、洋花もはなやかですが、日本の四季を彩る花々を創るネオ・ジャパンが喜ばれています。アンナ・アンさんのしゃぶしゃぶも、日本の会席を添えてミセス好みでおしゃれです。アートフラワーの菜の花とれんげを添えてみました。

- イタリアンしゃぶしゃぶコース ￥3,800. 新鮮な魚介類と合鴨の地中海風鍋
- スペシャルしゃぶしゃぶコース ￥3,500. 特選牛ロースのやわらかさを自家製ゴマダレでお楽しみ下さい
- 食べ放題パーティーコース ￥5,000. 4名様以上で、牛ロースの食べ放題新しいパーティーの提案です。

おかげ様で
1周年を迎えました

unō
しゃぶしゃぶ アンナアン

営業時間
ランチタイム AM11時～PM3時
ディナータイム PM5時～PM9時

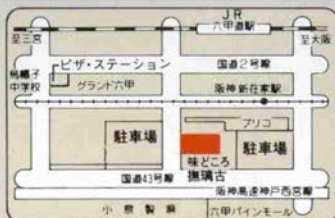
しゃぶしゃぶ専門店
アンナアン
神戸市中央区三宮町1-10-1
(078) 391-3964

味どころ 撫瑠古

選りぬきの素材を磨き抜かれた技で
それが私たちのおもてなし



料立弁当5000円(税・送料)
3月1日～5月末日まで(日・祝日を除く)
前日までに要予約



〒657 神戸市灘区新在家北町1丁目1番18号

電話 (078) 841-9555

営業時間／午前11:30～午後10:00

年中無休 駐車場完備

- 午後2時から午後5時までは喫茶だけでもご利用いただけます。
- 仕出し・ご宴会のご予約も承ります。

日ごとに暖かくなり、うららかな心で迎えるこの季節。春の野立弁当が仕上りました。旬のものをふんだんに使い、日替りでお届けいたします。



神戸のうまいもとドリンキング

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
布引店 ☎232-2400 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイブラザ店 ☎303-3232

和食くれない
三宮生田新道側中央KCBビル2F ☎331-0494

たこ焼たちばな
三宮センター街(旧柳屋) ☎331-0572

民芸御食事処 五事
炭焼ステーキ
元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼きとり トリドリ
中央区北長狭通2-5-1
ダイシンサンセットビル2F ☎391-3028

どじょう 吾作
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ 三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

割烹 銀座
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば処 つる庵
市役所花時計北・ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房
中央区三宮町1-8-1
さんプラザB1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ
中央区下山手通2-11-24
大金ビル1F ☎392-3630

SAKE & KAISEKI 喜兵衛
中央区山手通2-1-1
コナナハウス2階 ☎242-5411

郷土料理 千石船
さんちか店 ☎391-4875 千石船・山手店 ☎392-3854

懐石料理 楽珍
阪急西口店/阪急三宮西口北レインボウプラザ3-4F ☎321-5200 伊
賀 会 場/神戸三宮生田新道 西村ビル3-4F ☎332-1717

うどん・和菓子 ちから餅
トアロード店 ☎331-3250
垂水店 ☎707-4466

日本料理 けごん
中央区加納町4-7-24 ☎391-0266

日本料理 槐家
中央区下山手通2-17-10 ☎331-2575
ライオンビル三宮館1F ☎332-1437

おでん 匠藤吉
中央区北長狭通1-21-2 サンメイビルB1
☎392-7321

日本料理 海舟
中央区中山手通1-7-8 格子屋ビル1F ☎331-2924

生そば・寿し 丸万
中央区中山手通1-27-11 ☎231-7291
☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) ☎222-2001

磯料理・寿し 花群(はなむら)
中央区中山手通1-7-6 リッチライトビル1F ☎391-7881

日本料理 かじき
中央区中山手通4-2-2 ☎332-6029

湖 交 胡蝶
神戸市中央区中山手通1-4-6 コーベルビルB1F ☎392-3226

テーブル割烹 美食倶楽部
中央区北野町1丁目 オーパ3F ☎262-2800

★各国料理

ステーキハウス グリル 青山
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スロウテイク料理 ゴックスタッド
と世界の民族音楽の店
中央区山手通3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086

西欧料理 ハーバークィング
中山手通1-15-7 東門エースタウンビル1F
☎322-2078

メキシコ料理 ティファニー
の お 店
中央区中山手通1-21-13
パールコーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン
中央区山手通2-13-6 ☎221-2727

レストラン 三光
中央区北長狭通2-8-6 ☎331-0226
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神戸ビーフ レストランフック
中央区元町通2-9-11 ☎321-3453
☎321-3207, 332-4129

フランス風中華料理 夢香亭
中央区栄町通2-9-11 ☎321-3453
☎321-3207, 332-4129

韓国料理 百済
中央区下山手通3-1-9
コスモビル1F ☎392-5458

ドイツレストラン ハイデルベルグ
中央区山手通2-8-15 ☎222-1424
ローズガーデン2F

ワインレストラン ローテ・ローゼ
ワインハウス
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 鳳仙
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

レストラン やまと
中央区生田町1-4-20 ☎242-2020 伊
シルクロード料理 はら
スパイスレストラン
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ特産品店 和黒くわっこく
三田市通新島通 中央区中山手通1-24-1 ☎222-0678
指定店 ビルサイドテラス1F

スコンチ& ローストビーフ ガスライト
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フラメンコ& スペイン料理 エル・パンチョ キタノ
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344
アニマル・マンション1F

中国料理 萬壽殿
中央区中山手通2-20-4 ☎231-4531

北イタリア料理 ベルゲン
中央区山手通2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニューミュンヘン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランス料理 GOONY KITANO(クニー)
中央区北野町2-17-18 リンズギタリ ☎242-2562

ステーキ& ドリンクス 神戸館
中央区下山手通2-1-13 ☎321-2955
第13チャルマンビル2F(東急ハンズ南)

広東料理 神戸元町別館牡丹園
元町通1丁目福和銀行北側小路西入る
☎331-5790・6611

かに専門店 Seafood Crab
シーフードクラブ
北野町1丁目 オーパ3F ☎262-2253
コパカバーナ
中央区中山手通2-1-13
☎391-0888・☎332-6694

サンパと フランス料理
ステーキ スターキハウス・コウベ
中央区北長狭通1-2-3 二鶴尊ビル3F ☎332-6685

フランス料理 ハンター坂倶楽部E
中央区山手通2-4-24 リラズゲート2F ☎242-7294

とんかつ 巖崎3ステーキ もん
中央区北長狭通2-12-13 生田橋 ☎331-0372

広東料理屋 TEITE(ティテ)
トアロード店 ☎333-6888 南店 ☎321-3333

レストラン フォグシティデザイナー神戸
中央区港島中町6-5-1 ☎302-2000

★喫茶

珈琲 たちばな
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051

サロンド ティ カレット
元町一番街 ☎321-1739

カフェ ドラセー
新聞会館1F ☎221-8155

ケーキ&喫茶 アンテナール
北野本店/中央区中山手通1-22-13 ☎242-3797
神戸店/中央区北長狭通1-10-6 ☎331-8640

LE CAFE ガレ
中央区山手通2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手店・中央区中山手通1-26-3
☎221-1872 231-9524
三宮店・区鉄三宮駅山側 ☎241-2777
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669
北野店・山手通2-1-20 ☎242-2467
(会 員 制) 3F事務所 ☎242-1880
阪急・三宮駅山側 ☎332-5727

珈琲 モーツァルト
中央区中山手通2-6-11
グランドマンション1F ☎241-3961

珈琲 ん
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 英屋
神戸国際会館南側 ☎251-4562

喫茶 葡萄屋
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 仏蘭西屋
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3231

茶 房 ナイル
中央区下山手通6-2-7 ☎341-7376

コーヒーラウンジ カフェ・ド・バリ
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス
中央区元町通2-3-12(元町通1番街南側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エボック
中央区元町通3-8-8(南側) ☎331-3694

喫茶 カフェガルボ
神戸市中央区元町1番街
☎333-6990

あられの小箱
中央区横町3-3-8 ☎341-5670

ケーキ・ファクトリー
神戸市中央区中山手通2-15-13
サンシャイン山手1F ☎251-7273

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田橋)
ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 コロン・カフェ
神戸市中央区雲井通4-2-2 神戸イマリクルートビルB1
☎261-1771

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN
神戸市港区八幡町4-6-16
(阪急六甲駅下南口西南約3分)

フルーツショップ ベニマ
フルーツバーガー
神戸市中央区北長狭通4-3-24 ☎331-8584

コーヒー ラウジ C A R A T
カフェラット
阪急三宮駅東口山側 白鷺ビル3F ☎331-5141

炭火焙煎珈琲 カフェ・ド・パーク
神戸市中央区山手通2-14-26
クラ11号館2F ☎231-3671

ソフィア
COFFE LOUNGE 国際ビル 中央区新道通2-1-30
国際ビル1F ☎251-2472
COFFE LOUNGE 海南ビル店 中央区江戸町104
海南ビル1F ☎392-5483
手作りケーキの店 元町店 中央区元町通1-14-13
☎392-0887

★CLUB

c l u b 飛鳥
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万
中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638・4386

c l u b なぎさ
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

ク ラ ブ ふらん
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

c l u b コトブキ
中央区三宮通通り ☎331-1875

C L U B 伽羅
中央区中山手通1-5-6 あざみビル1F ☎332-0022

C L U B あざみ
中央区中山手通1-5-6 あざみビル2F ☎332-0022

C L U B 彩
加納町4-8-7 FBIビル6F ☎392-0156

C L U B 神戶倶楽部
神戸市中央区加納町4-7-11
パレ北野坂ビル2F ☎392-3719

パティシアター かけい
中央区下山手通2-1-13 ☎332-2239

★STAND & SNACK

レストラン BAR 薔薇屋
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ アルバトロ
ハルファス 中央区中山手通1-22-10 ☎231-333
大和ナイトブラザ2F

サ ロ ン 太 田
生田新道シマダ靴店2F ☎331-5023
PM12:00-6:00(咖啡タイム)

ブチヤンソン エトワ
音楽の堂
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755
神戸トアロード三宮センター街西入口 スカイアビル3F

スナック 雅子
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・パティ トム・キャンティ
中央区下山手通2-8-2 ☎331-2122
神戸ワシントンビル1F

カクテルラウジ サヴォイ
高麗山側 テキの店B ☎331-2615

ミュージック ラウジ サントノール
トアロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎391-3882
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトブラザ6F ☎221-3826

スナック トスカ
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル2F ☎391-3930

スナック 洞でっさん
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

STAND マッシュケナダ
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587
ユーベルビル4F

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通1-22-10 ☎242-0288
大和ナイトブラザ1F

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通2-12-10(生田橋) スーパーステーション
ランダムハウス45rpm 成通店 豪球 エスカイクラブ

スタンダード かてな
中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

韓国スナック 世宗
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル3F
☎392-1727

ミュージック DAY by DAY
ラウジ
中央区下山手通2-11-5 ワシントンホテルB1F
☎392-4173

洋酒・喫茶 オアシス
神戸市中央区加納町4-7-11
R3ノ宮駅南側 ☎241-9861

お酒処 藤樹
神戸市中央区北長狭通1-5-1 大和ビル6F
☎322-1974

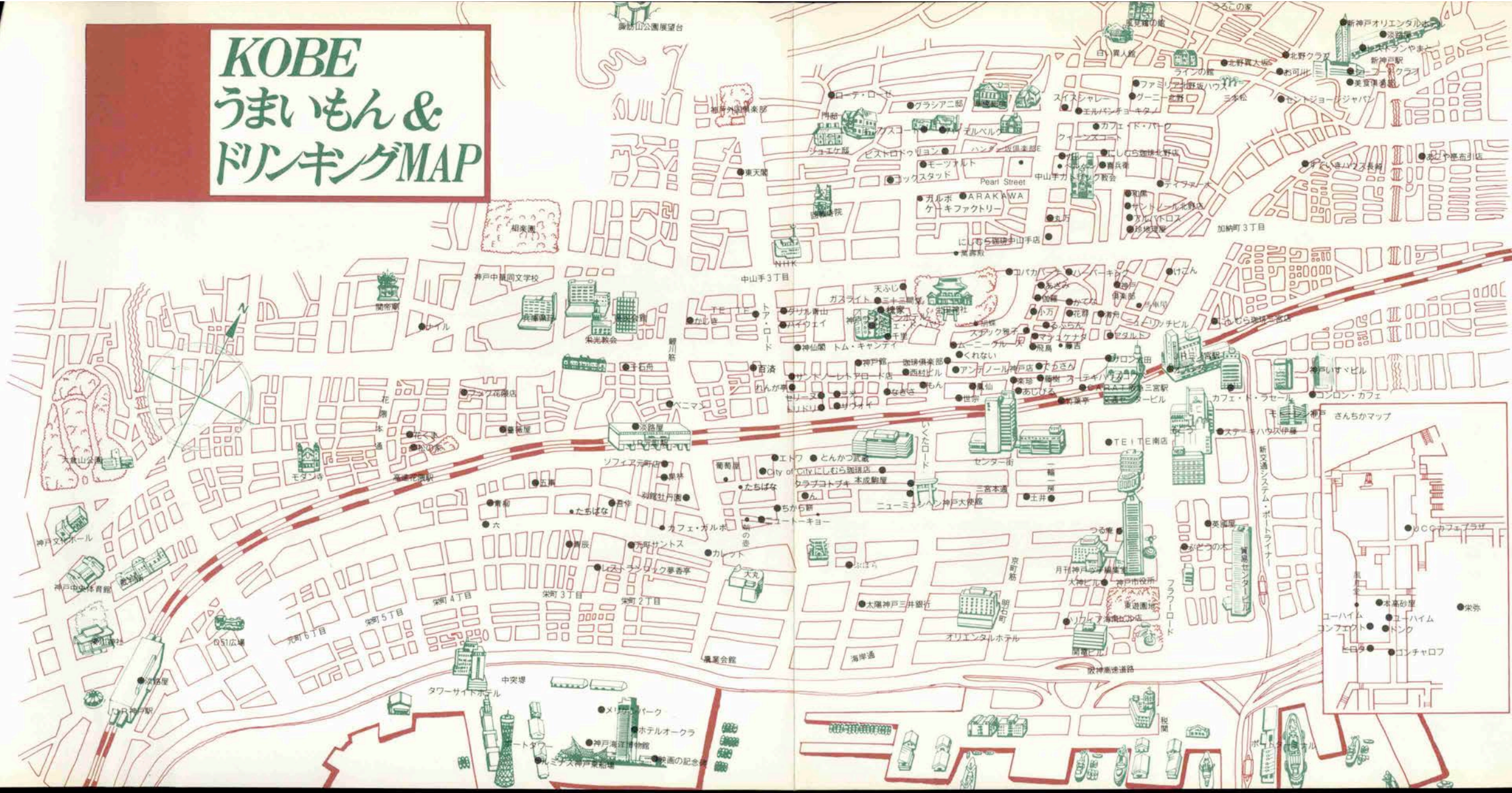
スナック・ルーム 栄利
神戸市中央区中山手通1-6-6 デーバンビル1F ☎321-6878

カクテルバー 馬車屋
中央区加納町4-9-29 パシフィックアトラクス神戸ビル3F ☎331-6814

スナック S T I L L
東門会館 ☎332-5759

KOBE

うまいもん & ドリンク MAP



■村上和子の

神戸の味と銘酒と



日本料理

海舟

神戸市中央区中山手通1-7-8 格子屋ビル1F

TEL (078) 331-2924

●営業時間 17時〜翌2時

●定休日 日・祝日

「海舟」の心意気が
料理にも酒にも

激動の幕末維新の中で活躍した勝海舟は、生田の森近くに私塾を開いた、神戸ゆかりの人。そんな彼の援助者に、灘の造り酒屋がいたことは、以外と知られていない。

日本料理「海舟」は、歴史上の偉人に因んだ、季節料理が看板の店。評判はおきがる会席、おすめコース。お酒落でこだわりのある器の料理が、一品ずつ、数寄屋風のたたずまいによく映えている。

勝自身は酒を飲まなかったそうだが、鋭気を養う酒なら、竜馬たち塾生にも、勝手放題飲ませた。まさに「天下を飲む酒」だったのだろう。「海舟」の旨酒は、飲むほどにうまさの冴える、灘・魚崎郷の「金露」。ていねいに仕込んだ酒は、勝をほうふつとさせる知性に満ちた、ゆかしい酒だ。

「吟醸酒図鑑」著者 村上和子
(ジャーナリスト)



金露

金露酒造

神戸市東灘区魚崎南町5-5-47
TEL (078) 431-1635



SHOPPING



● アクセサリーブティック
ベツ甲とシルバー、ゴールドの粋な組み合わせのリングとペンダント。さりげないおしゃれが人気です。

La POMME SINCE 1873

元町一番街山側
☎331-6195



● ブティック
海からの風が神戸の街を渡る春。真紅なスプリングコートとショートパンツ。マリニルックとおしゃれなジュアルはM&Davi

サマエール

センター街2丁目
☎331-4358



● ブティック
パリの空から生まれたアジュール。風がきらめき始める新しい季節、風に染って貴方も、アジュールで装ってみませんか。

BOUTIQUE

A Z U R アジュール

加納町3-2-8
ニュー加納ビル1F
☎392-8280



● 画材・額縁
春の足音が、もうすぐ近くで聞こえる頃、思いは遠く異国の地。絵の持つ不思議な力があなたをまだ見ぬ国へと旅立たせてくれます。

末積製額

トアロード・大丸前
☎331-1309

TASTE & SHOPPING



ATELIER

NASU

北野 4-9-18
カサフェニックス北野
☎222-3315

●ブティック

北野町の春を着てみたいパステルカラーの
スリーブやカーディガン、そしてセーターなど
クロエのコレクションにパリのバックをノ



Cascade

学園都市駅前店
☎792-2568

●手づくりの心を伝える

神戸で育んだカスカードの伝統ある手づくり
のパン。いつでも焼きたてのおいしさ、カス
カードならではのフレッシュな味をどうぞ。



うどん・そば
和菓子

交ちから餅

トアロード
☎331-3250, 3251

●うどん・そば・和菓子

ちから餅のうどん、そばや和菓子、お餅など
の数々は、いつも変わりなく、肩のこらない
味が嬉しいのです。



グランドティ
Carotte

元町通1丁目
☎321-1739

●ティールーム

クラブに手にする時は、いつも最高でいたい
マイベストタイムをカレットで……。姉妹店
「カフェドラセール」もご愛顧ください。

バラエティ豊かに広がるくつろぎのステージ。 神戸エリアの大和実業グループ。



心あたたまるパニーのサービス、
くつろぎのフロア。

ザ・ロイヤル三宮店

レインボープラザ6F



ワインをもっと自由に気軽に。
ちょびり気の利いた飲み方で。

ザ・ワインバー三宮店

レインボープラザ5F



都会の中のふるさと気分、
若者のお祭り広場。

檜茶屋三宮店

西村ビルB1・1F

ESPRIT

ウイスキーがウイスキーらしく
うまい本格派トラッドバー。

エスプリ神戸店

神戸ワシントンホテル1F

エスプリステラ三宮店

ステラ三宮8F



最高の料理を最高の空間で。
本格派ダイニングバー。

ゲストハウスプレゴ

リランズゲイトB1F



最新のレーザーディスクカラオケで
ぜんぶんにお歌いください。

めだかの学校三宮店

ニューリッチビル9F

ザ・ロイヤル三宮店

神戸市中央区北長狭通1-9-3レインボープラザ6F

☎078(332)1251

ザ・ワインバー三宮店

神戸市中央区北長狭通1-9-3レインボープラザ5F

☎078(332)1057

檜茶屋三宮店

神戸市中央区北長狭通2-12-10 西村ビルB1・1F

1F ☎078(331)3621・B1 ☎078(332)3732

ゲストハウスプレゴ

神戸市中央区山本通2-4-24リランズゲイトB1

☎078(222)4885

エスプリ神戸店

神戸市中央区下山手通2-11-5神戸ワシントンホテル1F

☎078(392)7002

エスプリステラ三宮店

神戸市中央区北長狭通1-2-18 ステラ三宮8F

☎078(322)3920

めだかの学校三宮店

神戸市中央区北長狭通1-2-13ニューリッチビル9F

☎078(391)5508



コミュニケーション・飲みにケーション

●Battle system
Online で結ぶ
大和実業グループ

春3月。歓送迎会などのパーティにもご利用ください。



- トリドリのオリジナルメニューは30種類です。“通”の方にも、焼鳥はもうひとつ、とおっしゃる方にも、ご満足をいただいております。
- 〈コースメニュー〉 A・12品・B・11品 各 2,500円 他にも単品各種、ワイン、日本酒などを豊富に取り揃えています。
- 10名様ほどの小パーティーには奥の小部屋が便利です。小人数でのパーティにご利用ください。

YAKITORI
やき鳥 炭焼
TORIDORI



神戸市中央区北長狭通 2丁目 5-1

タイシンサンセットビル 2F

☎(078)391-3028

5:00PM~10:00PM(オーダーストップ)

月曜日定休

四季の餠菓



初代寅吉が江戸の大福餅から
思いついた白、赤、青の
三色の餅は
彼が蔵太夫浄るりて丈大夫
を名のつていたので
分大と名づけられた。
野趣と雅趣とをほどほどに混
ねえた素直な味に
多くの人が舌の鼓をうつ。

分大餅

札讀 竹中 郁

朝には 白
昼には 青
晩には 赤
こうして「分大餅」をたべたいが
夏のあいだ製造がおやすみだ
その代りに「うすぐも」がある
三百六十五日やすみなく
まあ「分大餅」と「うすぐも」とを
たべているのがおたくだ



分大餅 1ヶ ¥110
10ヶ箱入 ¥1,200

午前中で売り切れる時もあり
ますのでご予約お願い申し
上げます。
もし届くなりましたら申し
てお返し上がり下さい。あつ
あつも受けとしおです。

明石市本町一丁目12番17号
藤江屋 分大
電話明石 0873-3635番



ここに来ると、いつも新鮮な気持ちになる。
ここに来ると、いつも素敵な時間が流れている。
古き良き時代の面影と、現在の表情が交差し、
そっとたたずんでいる……

神戸、北野、ハンター坂。

この坂をのぼっていくと、

古い老舗洋館の隣りにコンクリート打ち放しのビルが
こつ然とあらわれる。

トリュキやアルマーニ等、一流ブランドがテナントす
「リランズアート」だ。

建築家安藤忠雄氏が設計したファッションビルで、
ビルの中に露地がある。

散歩を終えて夕闇せまる頃、

その路地から見えるレストラン

「ハンター坂倶楽部」がとても素敵だった。

この店のオーナーが京都生まれて、

「路地が京都を思い出させる」

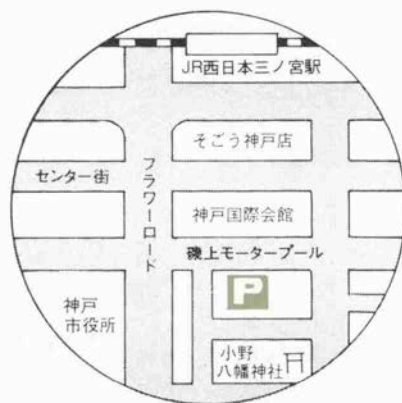
という、テナントしたという。

その話を聞いて私は、

また何かを見つけたような気がした。



ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



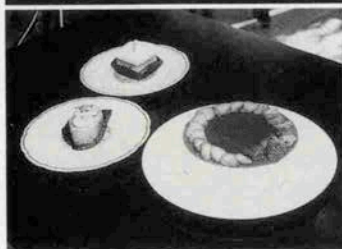
磯上モータープール

● 収容台数 350台
● 月極 駐車可
● 年中 無休
(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

KITANO MAP

気軽にパリの街角へ

—パティスリー ジャン・ムーラン—



暖かい春の日差しが降り注ぐお店「パティスリージャン・ムーラン異人館倶楽部」

部パートⅡ店」山本通店でおなじみのお菓子に加えて気楽にフランス料理が楽しめるカフェ・レストランとして、今年1月オープンしました。クリーム状のプリンのようなブリュレ(¥350)は人気上昇中のお菓子。春にはチェリーやヨーグルトを使った新メニューも登場予定です。レストランタイム(11:30~14:30・17:00~22:00)には、流行は追わず、あくまで正統派のフランス料理が味わえます。ランチ(¥2500~)・アラカルト(¥1200~)など、値段も手頃でフランス料理の初心者にはぴったり。子供連れからカップルまで、みんなに愛されそうな予感のするニューフェイスです。



■神戸市中央区北野町2-8-9
異人館倶楽部パートⅡ 1F
(営)9:30~22:00第1・3火曜日休
(祝日営業) ☎078-231-2815

フランス料理
北野クラブ

中央区北野町1丁目5-7
☎222-5123
11AM~2:30PM
(ランチ/クインズランチは2:30PMまで)
5PM~10:30PM(ディナー)



中央区北野町4丁目8-3
ジャスナムアベニュー2F ☎242-5382

神戸で最初に公開された異人館
うろこの家

中央区北野町2丁目
☎242-6530

異人館のユーハイム
ラインの館

中央区北野町2丁目10-24
☎222-6266
10AM~6PM 第3木曜定休

神戸割烹

お可川

中央区北野町1丁目5-10
☎222-3511
11AM~9PM

スカンディナヴィア料理と
世界の民族音楽の店
ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前
☎242-0131
5PM~0:00AM 水曜定休

フランス料理

グラシアニ

中央区北野町4-8-1
☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理

ゲーニー北野

中央区北野町2丁目7-18
リンスギャラリーB1F
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア

北野坂ハウス

中央区北野町2(北野坂)
☎222-3535
11AM~6PM 月曜休

ワインレストラン・ワインハウス

ロテ・ロゼ

中央区北野町4丁目9-14
☎222-3200

フランス料理

ビストロウリオン

中央区山本通2丁目13-6
☎221-2727
正午~10PM 月曜休

英国風レストラン
St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17
☎242-1234
11AM~3PM(ランチタイム)
5PM~11PM(会員制)

会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランクラブ
中央区北野町3-1-6
☎241-0200・222-0182(パビリオン)
入会金10,000円 会費 2,000円~
17:00~24:00 (フルコース)料亭・ラウンジ
北野異人坂

中央区北野町2丁目9-22
☎222-2001
11AM~6PM(ティー&ランチタイム)
6PM~11PM(料亭&ラウンジタイム)

仲間だけのパーティに
2人だけのデートに...
レストランソシアティエ

ハンター坂倶楽部

ラビアンローズ
中央区山本通2-4-24 リラズゲート2F
TEL (078)242-7294

フランス料理
ジャン・ムーラン

中央区北野町2-16-8
☎242-4188
11:30AM~2PM
5PM~10PM 水曜休

KITANO

